

# 消防団の活動内容

## 新任消防団員研修

毎年、4月に新たに入団した団員に対して消防団員として必要な基礎知識、消防技術、規律・礼式及び安全管理についての研修を行い、団員の資質の向上を目的に実施しています。



## 尼崎市防災総合訓練

水害発生時における水防工法の技術の練磨向上を目的に尼崎市防災総合訓練において水防工法訓練を実施しています。実施内容は、三段積土の工法を6隊の機動隊（126名）で競技方式により実施しています。

## ポンプ操法大会

消防団員の迅速、的確で統制のある団体行動と厳正な規律の醸成のため、昭和39年から操法大会を実施しています。

平成12年度からは全国消防操法大会操法実施要領に基づく水出し操法で実施しています。



## 幹部研修

消防団の幹部として必要な知識の習得を図り、市民に愛され信頼される団員としての資質の向上を目的として毎年実施しています。その内容は、その時々話題となったものや活動中の安全管理など様々です。

## 招集訓練

全消防団員を対象に災害発生時の初動態勢の確立を図り、被害の軽減に努めることを目的として実施しています。



### **機械器具・車両点検**

消防団長を点検者とし、各分団が「消防団機械器具（車両）点検の要領」に従い車両等機械器具の点検を行い、審査の結果優良分団を消防出初式にて消防団長が表彰します。



### **年末火災特別警戒**

年末の火災多発期を迎え、市民の防災意識を高めるとともに、火災の警戒並びに消防活動体制を強化し、出火防止と火災による被害を最小限にとどめるため 12 月 26 日から 12 月 31 日までの 6 日間実施しています。

### **消防出初式**

600 名の団員により 6 大隊を編成し、観閲・分列行進を実施します。

演技発表ではポンプ操法大会の優勝隊によるポンプ操法・小型ポンプ操法の模範演技を行い、多くの市民にすばらしいチームワークと迅速な操法を披露しています。

### **署・団合同訓練**

火災現場において常備消防との連携活動を行うことを目的とし、合同訓練を行っています。